R18

異教の隷属

作 うらあか

18

pagan slave

バサバサ
グォオオッ
……
グルルルル…
ガッ!!
……!!
来るわよ！
リヒト！
ええ！

拘束魔法(ルマート)!!
ピタッ!
今です!ヒカリ!
はぁっ!!

ドオオ
お疲れ様ですヒカリ！
また成長しましたね！
やったわね！リヒト！
これで魔物は全滅よ!!
あご無事でしたかみなさん
おぉ、もう退治できたのですか
ガサ

ありがとうございます！
いつも助かります！
いやぁ～
まったくだ
いえ、お気になさらず！
これも女神様のご加護です！
ええ
これも修練の内よ
また出たら遠慮なく
言って頂戴
はい
最近、魔族が
増えてきてますからね
気をつけて下さい
あら？
あ、そろそろ
集会の時間ね
ピピッ
リヒト
そろそろ行きましょ
遅刻しちゃうわ
そうですね
では失礼します！
はい！
ありがとう
ございました！

サアアァァ……

…その昔、地上は
魔族の脅威に晒され…
…人々は争いと欲望に
取り憑かれていた…

…それを憐れんだ天使が
神界より舞い降り
人々に救いの
手を差し伸べるも…
…魔族の卑劣な
手により窮地に…

…しかし
天使と人間を救うため
舞い降りた光の女神は…
…その清らかなる
光と力で…

欲に溺れる人々を
魔の手から…

…そうして、光の女神リュミエールの力によって魔物達は影へとその姿を消した
その後、この世界は光で溢れ人々と天使の健やかな営みが育まれるようになった…
…聖典13章6節
それでは
これにて本日の集会を終わります
女神教の名に恥じぬよう、今日も一日功徳に励んで下さい
…!!
はいっ!!
リヒト！後で修練所に付き合ってくれない？もう少しで新しい技が覚えられそうなの
テクテク
ええ、いいですよ
おや、リヒトとヒカリではありませんか
あっ

おはようございます！
エリス様！
はい、おはようございます！二人とも今日は朝から街の人のために頑張ったようですわね！
ニコッ
素晴らしい働きだったと聞きましたよ！
はい！
それにしても二人とも大きくなりましたね
女神様から選定を受け教会に来た頃が嘘のようです
やはり女神様の目に狂いはありませんでした
この調子であればリヒトは賢者、ヒカリは聖騎士として正式な任命を授かる日も遠くないでしょう
これからも修練に励み女神様の期待に答えるのですよ
ニコッ
はい！ありがとうございます！
よーし！頑張るわよリヒト！
ええ！
あらあら
将来が楽しみですわね

ガン!!
ギィン…!!
やあっ!
あー、疲れた…
もう動けないわ…
カラン
どうします?今日は
終わりにしますか?
えぇ、そうしましょ
日も落ちたしね
それにしてもリヒトも
強くなったわね
良い練習になったわ
こらこら、
一応年上ですよ
ま、ヒカリは本当に強く
なりましたけどね
さ、片付け
しなきゃ…
って、何かしらこれ?
どうしました?
んー?
何か忘れ物みたいね
練習着入れだと思うわ

これ成人向けの教典よ！見てみたかったのよね～！
え～!?
！
あ、ダメですよ勝手に見ては！
大丈夫大丈夫
あ！
成人用
ちょっとくらいいいじゃない私達もそのうち貰うんだからリヒトは真面目すぎるのよ
そんな事言いながら見るのよねアンタは
まったく…
えーっと
最初の方は別に変わらないわねどこが変わってるのかな…っと
ふんふん…夜間哨戒や特殊な魔族について書かれてるわね
あ、ここは違いますね
あら…この章は…
ん？

性行為について…

女神教では淫らな欲求を持つことを固く禁じ戒律違反としているが、子孫繁栄において性行為は必要な行為である。

そのため成人の儀を受けた信徒においては誠実に愛し合う相手との子作りに関して戒律違反ではない物とする

性行為に及ぶ前はスキンシップや愛撫を行い男性器を勃起させ女性器から愛液を分泌させる

…

あ…

射精

男性器

女性器

男性によって性癖が異なるため相手の好みに合わせた服装やプレイをすれば円滑に進む

例：Mな女の子

こ、これは…!?

SM

男性と関

このような

そのため、相手の性癖次第では特殊な行為を求められる場合もあるが双方の合意があるのであれば受け入れる事も必要である

しかし女神教の信徒は性行為の場であっても淑女としての嗜みを忘れてはならない…

HOW TO SEX

あー…み、みなかった事にしましょうか…

…!!

はっ

あ…!

あのさ…リヒト…

えっ!?なに?

もじ…///
こういうのさ…
私が相手だったら…
だめ…？
ドキッ
ふえっ!?
え…えっと…
そ、それは…
ドキドキ
あせっ
え…えっ…？
こ、これって…
ドキドキ
え？
えっ…!?
り、リヒト…
それ…

えっ…!?
な…なんで…!?
ビギィィ…ッ
リヒト…///
ご、ごめんなさいヒカリ…///
あんまり見ないで下さい…///

すごい…♥
リヒトの…こんなに…!?♥
昔お風呂で見た時は
ちっちゃかったのに…♥
…♥
ドキドキ

あっ…ぶ、ごめんね!!
変な空気になっちゃって…!!
もう暗くなっちゃってるし
宿舎に戻るわね!!
その本…事務の人に
渡しといて!!
えっ!?
ガタッ

あ、あれぇ…?
なんで
戻らないんだ!?
おかしいな…
朝のは
すぐ戻るのに…

あ、ちょ、ちょっと!
ヒカリ…!
ダッ
おやすみ!
バタン!!
あ、お…
おやすみなさい…

一ヶ月後

くっ…まだ戻らない…
淫行は戒律違反なのに…
これじゃヒカリにも女神様にも
顔向けできないよ…
もじもじ
…っ

カラーン
カラーン
あんな事があった後ではあったが
ヒカリは特にボクを避ける事も無く
むしろ前より親密に振る舞うようになった
女の子の気持ちは良くわからないが
嫌われていないようで本当に良かった…
女神教放送室より
みなさんにお知らせです
本日10時より
臨時の集会を行います
定時までに集合して下さい
あら？
何かしら？
何でしょう

！
！

おはようヒカリ
うん
おはようリヒト♥
今から朝食よね？

あ、エリス様ですね
そういえば最近お忙しそうにしていたわ
大司教様ともなれば色々あるんでしょうね

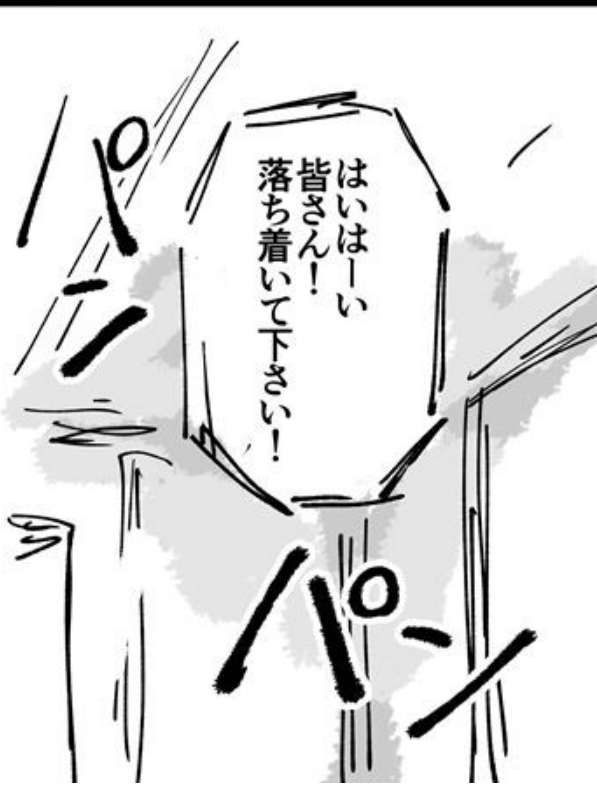
エリス様ご登壇です
ご静粛に
スッ
そういえばエリス様最近ますますお美しくなられましたわね
ええ、本当に♥
ザワ
あら？誰か一緒に居らっしゃいますわね
…？

まぁ、子供のようですわ
きっとどこかの学校から
見学にいらしたのでしょう
あら…？
でもあれって…
ザワッ
あら…確かに…
でも…まさかそんな…
ザワ
ええっ…
そうですわ
やっぱりアレ…
ザワ

ねぇリヒト！
あれ魔族よ!?
しかもこの神聖な聖堂に…!!

魔族…!?

えぇ…ですが
あのエリス様が何の意味もなく
魔族を迎え入れるとは思えません
エリス様は並の魔族なら一目散に
逃げ出すような大賢者様です…
確かにそれはそうだけど…
何か企んでたら
全員駆除してやるわ!!


はいはーい
皆さん！
落ち着いて下さい！
パン
パン

心配はいりません！
彼らは確かに魔族ですが
敵ではありません！
今日は皆さんに
とても良いお知らせがあって
来て頂いたのです！

一体何かしら…
…
なんと
魔族教会の方と友好条約を結び、人間と魔族は和解を目指す事になりました！
ザワ
えっ!?
友好…!?
これが上手く行けばもう私達が不毛な争いをする必要はありません！

確かに女神教では「魔族を殲滅」せよといった教えをおこなっています…しかしリュミエール様は平和を愛する女神！
人間と魔族が和解をし互いに手を取り合うのであればきっとお喜びになるでしょう！

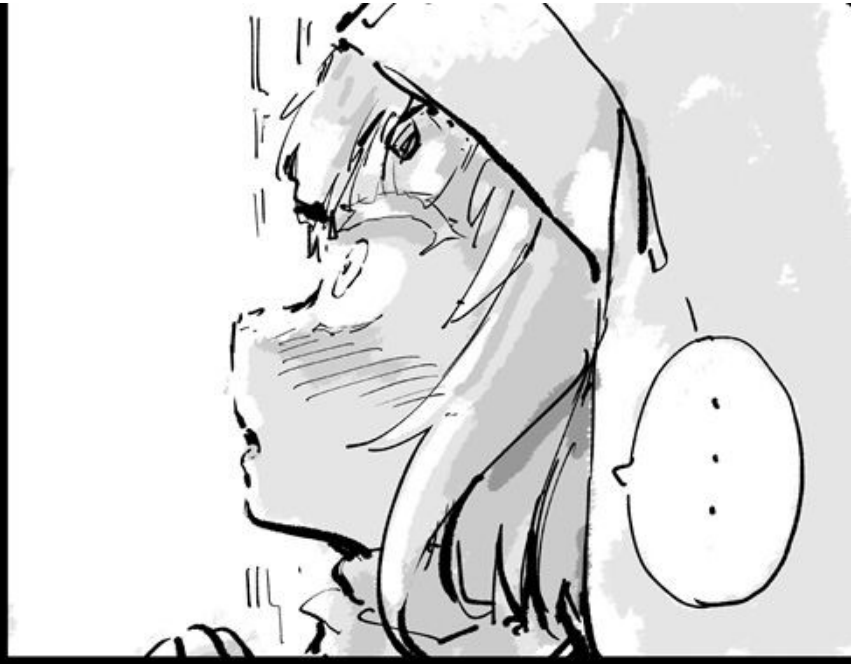
ザワザワ
ザワザワ
魔族と和解するようだけど…
えぇ…大丈夫でしょうか…

と、言う事で
今回は魔族教会から代表者の方にお越し頂きました！
ビクッ

カツン
紹介致します…！魔族教会教祖…
リィゼ様です！

はじめまして皆様♥
ご紹介に預かりました
リィゼと申します♥
この度は大司教エリス様の
寛大なお心遣いにより
このような機会をご用意頂いた事
心の底より感謝致しますわ♥
…
現在、人間と魔物…
そして天使は過酷
な争いを続けて…
…しかし…

ムチ♥
ムチムチ♥
す、すごい…♥
胸もふとももも…♥
…♥
ドキッ
むくっ♥
あれが…魔族…？♥
…♥
め、目が離せない…♥
魔族なんて見慣れてるのに…♥
むくむく～っ♥
えっ…
ま、また！
しかもこんな神聖は場所でっ…
まいったな…敵じゃ無いとは言っても
魔族のお姉さんを見てこんな事になったなんてヒカリに気づかれたら今度こそ軽…
モジ…
…喪…


・・・

え…
――股間を鎮める事に精一杯で
後の話はよく覚えていないが…

一ヶ月の間、魔族教の人達と
共同生活をする事になったらしく
ルームシェアの相手が来るまで
部屋で待機している事になった
最初は困惑の声も多かったが
リィゼ様の話を聞いているうちに
みんな一度くらいならと
納得したようで
何事も無く集会は終わった

はぁ…
魔族とルームシェアか…
大丈夫かな…
でも子供ばかりだったし
危険性は無いか…

も、もし…♥

ボクと同居するのが
あのお姉さんだったら…♥
い、いや…♥
あの人は偉い人らしいし

…でも…♥

あ、あのおっぱい…♥
むちゅ♥
ムチ♡
太もも…♥
むっちり♡
…♥
お尻…♥
ピキ♡
シゴ…
…♡
ぎゅ
シ…
…!!
…っ!!
ボ、ボクは何をやってるんだ!
はっ
いくら綺麗なお姉さんだからって淫らな目線で魔族を見るなんて最低の背信行為じゃないか…!!
それに友好を求めて来た相手を卑猥な目で見るのも…!!
…だめだ一瞬とはいえ背信行為に心を動かされたんだ…女神様へ懺悔しよう…
女神リュミエール様…申し訳ありませんでした…
この罪をお許し下さい…
リヒトさーん?いらっしゃいますか?
コンコン
同室の方をお連れしましたよー♥
はい、エリス様!
ゴト
今開けます!
ガチャ

初めましてリヒト様♥
本日よりしばらくの間お世話になりますわ♥
あ、は、はじめまして…
えっ…え…？
リヒトさん、こちらが同室になるリィゼ様です
本来は私と同室の予定だったのですがあなたの事をお話したら是非との事でこちらのお部屋に泊まって頂く事になりました
わかっていると思いますがリィゼ様は魔族教の教皇様ですくれぐれも失礼の無いようにしてください
は、はい…
では、私は失礼します後はどうぞごゆっくり♥
案内感謝致しますわ♥エリス様
お、お疲れ様です！
ドキドキ
な、なんで…？

ふふ、リヒト様♥
同室できて光栄ですわ♥
男子禁制で有名なこの教会に
女神様に選ばれた男の子がいる…
という話に関心を持ちまして
特別に同室にして頂いたのです♥
あ、はい…！
確かにボクは
男性ですが…
女神様の慈悲により
この教会での修行を
許して頂いております…！
テレッ
ええ、ええ♥
確かにリヒト様からは
素晴らしい素質を感じます♥
流石女神様、お目が高いですわね♥
あ、ありがとう
ございます…！
…あら？
もしかして私、リヒト様を
怖がらせてしまっています？
先程から目線が
泳いでいますわよ？
確かに私だけは
あの子達と違って
上級魔族なのですが…
い、いえ…！
もじ
もじ
そ、その…♥
リ…
リィゼ様があまりに
お、お綺麗で…♥
カァ…♥
は、恥ずかしくて…
あらあら♥
そういう事
でしたの♥
好意を持って
頂けたという
事ですわね♥
ニコー♥
ですから…

先程からお勃起♥させていらっしゃいますのね？♥
えっ…♥
あっ…！♥
ボンッ♥
あ！こ、これは…！

私…無知なもので知らないのですが
初対面の女性に対してお勃起された男性器を見せつけるのは女神教の教えなのですか？

いっ…いえ！違いますっ…本当に申し訳ありあません…
自分でもどうしたらいいかわからなくて…

くすっ…♥
ふふふ…♥
…？

冗談ですわ♥
リヒト様はお気づきでないようですが私は淫魔ですので男性が魅了されてしまうのは当然の事です♥
い、淫魔…？そうだったんですね…
はい♥
淫魔の中には勃起した性器を見せつける事で女性を魅了する種族も居ますのでこのような事で不快に感じる事はありません♥ご安心下さいませ♥
はは…ありがとうございます…本当に申し訳ありません…
あせ あせ
いえいえ♥いくら後の賢者様とはいえまだお若い方ですもの♥これはこちらの配慮不足です♥申し訳ありません♥
そんな…！ボクが不甲斐ないだけでリィゼ様は何も…！
あらあら♥
そういいながらも私の身体から目が離せないようですわね♥
ドキッ
えっ！？ど、どうしてわかるんですか…!?
ふふ♥
…そうですわね♥リヒト様は淫魔の事をご存知ないようですのでお近づきの印として淫魔の能力を教えて差し上げます♥
あ…是非聞かせて下さい！
ええ♥一つは先程経験された見たものを魅了する力♥
もう一つは魅了した相手の思考を読み取る力…♥
これは読み取るといっても興味や興奮の度合いを図る簡易的な物です♥
なるほど…
スッ
ですからそれをハッキリさせたい場合はこうして…♥

告白♥
はい♥
ニコッ♥

パン

な、何をやってるんだボクは…!?
えっ…!?
ビクン
ヘコッ…
えっ…!?

お…♥おっぱい!♥
キョーン
ヘコヘコ♥
ヘコヘコ
ふとももっ♥

という感じに本音を告白させる事も出来てしまいます♥
本能と脳を直結させる力なので身体の方も欲望のまま動いてしまいますが♥
しゅくす♥

お尻っ…!♥
好きっ…♥触りたいっ…!♥
ヘコル
ヘコ
ヘコ
ヘコル

…それにしてもそんな事を考えていらっしゃったのですね♥
可愛らしい願望ですわ♥
お腰までヘコヘコされて♥
う…ううう…
申し訳ありません…
ほ、本当に…
お恥ずかしいです…
もじ…
は、はい…
とても魅力的に感じてしまいました…
ふふ♥
何を謝る事があるのですか？♥
性的対象として見られるのは優秀な淫魔だと認めて頂いた何よりの証拠ですわ♥
私をいやらしい目で見て頂いてありがとうございます♥
あらあら～♥
嬉しいですわ♥
ただ…
私どもの教会でこそ淫行は許容されておりますが
女神教の教えとしては淫行や不埒な考え、淫らな行為は戒律違反でしたわよね？
えっ…
た、たしかに…
リィゼ様が許して下さったから安心したけど…
今のは女神様への背信行為だ…
もちろん…信者の皆様もいずれ子孫を残されるわけですから「生涯禁欲」というわけではないでしょうが
「初対面の女性に欲情し勃起した局部を見せつける」「欲望を女性に対して宣言する」というのはやはり…戒律違反と言うしかありませんわよね？
…は、はい
その通りです…
ではもしこれが女神教の方…例えば…エリス様に知れたら…？
ビクッ
…

…ちょ…懲罰という事になります…

それに…今回は部外者の方にご迷惑をおかけしているので…

場合によっては…は…破門なんていう事も…

まぁ…それはいけませんわ…

あ、でしたら…こういうのはいかがでしょうか？

今回の事は私とリヒト様だけの秘密にする代わりとして…

私が特別に精神を鍛えるための試練を授けます

その修行をもって罪を精算し賢者として成長すればきっと女神様もお許し下さるのではないですか？

…は、はい！きっと…お許し頂けると思います…！

たぶん…

ふふ…♥大丈夫ですわ♥リュミエール様は寛大な女神様ともお伺いしますからきっとお許し頂けるでしょう♥

…♥

ぴと

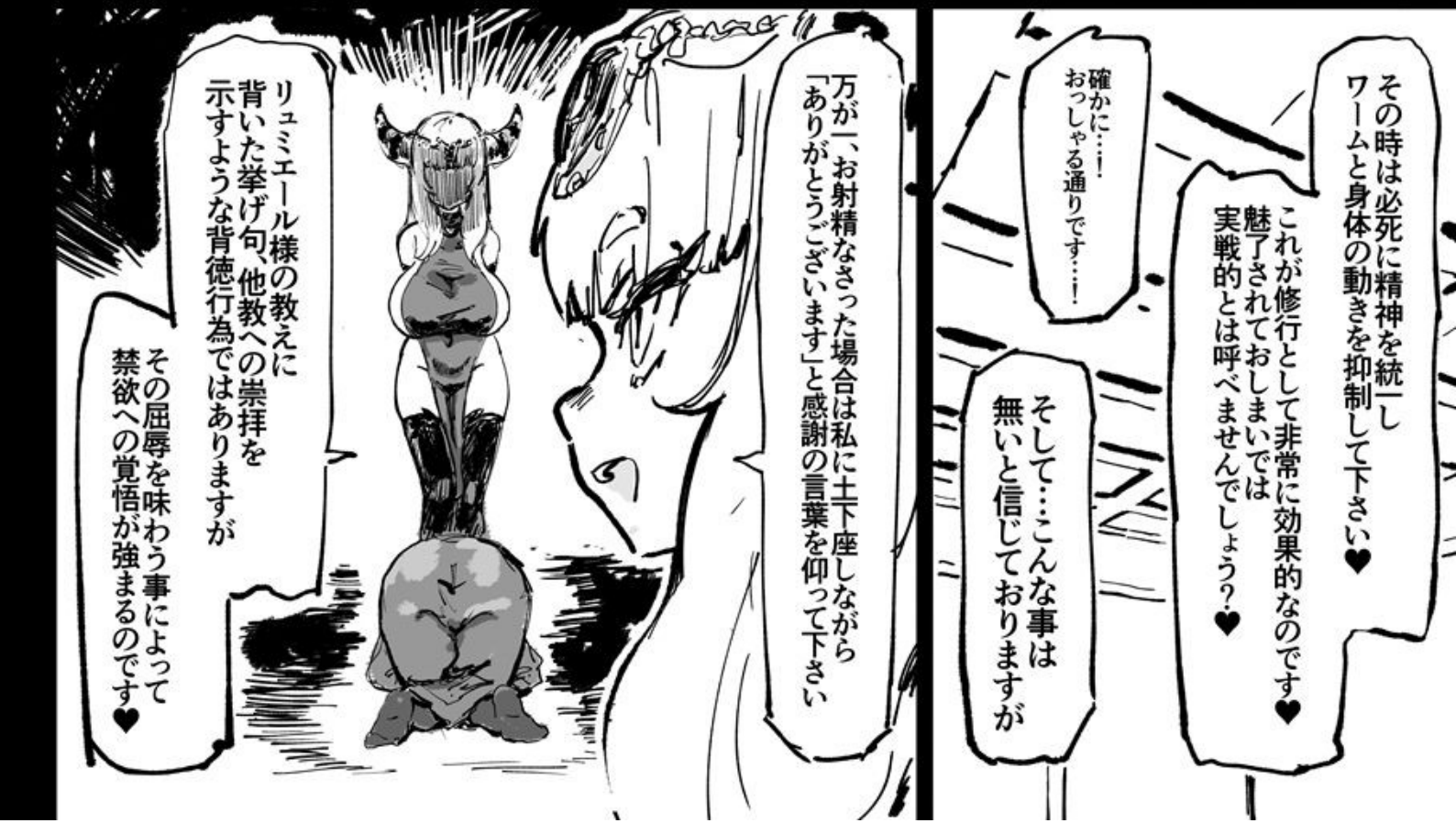
リヒト様ほど優秀で真面目な方を女神様が見捨てるわけありませんもの♥

リィゼ様…ありがとうございます…

リィゼ様…♥本当にいい人だ…♥ボクなんかのために親身になってくれて…♥

では、少々お恥ずかしいと思いますが下半身をお出しになって頂けますか？
男性器に直接施術する必要がありますので♥
えっ…!?
い、いけません…！
さ、流石に直接お見せするのは無礼がすぎます…！
落ち着いて下さいませ♥性的な行為ではありませんわ♥
医療の現場で裸になるのと同じ事です♥そこに淫猥な欲望はありませんでしょう？♥
…！ボクはまた不埒な想像を…情けない…
で、では…失礼して…
あらあら…♥
やはり直接拝見すると格別ですわね♥ここまで立派な男性器…♥淫魔の目線で見ても「優秀」という他ありません♥
リヒト様の妻になられる女性は幸せですわね♥
はい…♥ありがとうございます…♥
では、始めますわね♥
ふぁっ…♥
あっ…ああ…♥
こ、これは…♥

完成です♥
交流会が終わるまでの一ヶ月間…♥
この肉欲探知ワームに男性器を
包まれたまま生活なさって下さい♥
…はい
このワームはリヒト様が少しでも
肉欲を意識すれば男性器を刺激し
搾精を始めます♥
また、リヒト様の身体にも術をかけていますので
肉欲に囚われた際は腰や身体が欲望のままに
動いて醜態を晒してしまう事になります♥
そして、もし搾精が
始まってしまった場合…♥


その時は必死に精神を統一し
ワームと身体の動きを抑制して下さい♥
これが修行として非常に効果的なのです♥
魅了されておしまいでは
実戦的とは呼べませんでしょう？♥
確かに…！
おっしゃる通りです…！
そして…こんな事は
無いと信じておりますが
万が一、お射精なさった場合は私に土下座しながら
「ありがとうございます」と感謝の言葉を仰って下さい
リュミエール様の教えに
背いた挙げ句、他教への崇拝を
示すような背徳行為ではありますが
その屈辱を味わう事によって
禁欲への覚悟が強まるのです♥

なるほど…
確かに罰は
必要ですね…
そして、最後に重要な事を
お伝えします♥
実はそのワーム、
搾精する度に魔力を没収するのですが
それと同時に男性器を短小化させてしまいます♥
一回一回は微々たるものですが
塵も積もれば山と言うように…
気づけばとんでもない事になっていた！
…という事もあるかもしれません
…！
とはいってもリヒト様のモノは極めてご立派…
巨根と呼ばれる素晴らしい物です♥
十分な余裕があるわけですから
猿のように自慰行為に明け暮れでもしない限り
短小、包茎といった女性から嘲笑される
無様な姿になる事はありえません♥
あはは…それは
頑張らないとですね…♥
と、説明が長くなりましたが
要はリュミエール様の教えに従い
清く正しく過ごせばいいだけの話です
信心深いリヒト様なら簡単な事でしょう？♥
はい！
・・・
あ、あの…
もじ…
ちなみにおしっこ
はどうすれば…？
あぁ♥
そうでしたわ♥
尿はワームが吸収しますので
いつでもご自由にどうぞ♥
当然、放尿で短小化が
進行する事もありません♥
OK
なるほど…
では、一ヶ月間
頑張りましょうね♥
は、はい…

いいいいいいいいっ♥♥♥
あらあら♥
ギリギリ…!!
まだ始まったばかりですわよ？頑張って下さいませリヒト様♥
んーっ♥
んんんんんーっ♥
なんでっ…♥
なんで止まってくれないんだっ…♥
ボクはこんな事に負けちゃダメなのにっ…♥
チラチラ
あらあら…♥
そう言いながらも私の身体が気になって仕方ないのですわね♥
…あっ♥良いことを考えましたわ♥
修行期間の間はフリー痴漢といたしますのでおっぱいでもお尻でも好きなだけおセクハラ下さい…♥
中途半端にチラ見しながら腰をヘコヘコし続けるから悶える事になるのです♥
しっかりと欲望を発散しお射精さえ我慢すれば失う物はございません♥
で、でも…♥痴漢は戒律に反します…♥うっ…だ、だめです…♥
たゆん♡

大丈夫ですわ♥
人間同士での痴漢が犯罪行為でも淫魔にとってはただのコミュニケーション♥
ムチッ
ルームメイトとのスキンシップは大事な事でしょう?♥
…確かに
ゴクリ
お、おっぱい…♥
生の…♥
で、では…♥
失礼します…♥
さ、どうぞ♥
おっぱい…お好きでしょう?♥
ぷるん
あ〜…♥
ヘコッ…♥
ヘコ…♥
ヘコッ…♥
ん、んんん〜っ…♥
リィゼ様ぁ〜…♥
スーハー
スーハー
むにゅ〜♥
そうそう♥
匂いをたーっぷり嗅いで♥
あーったかくて柔らかい♥
心がとろとろ〜って癒やされる♥
おっぱいに顔を埋めれば欲望が溶けていくでしょう?♥
あ〜…♥
ほら、腰ヘコもゆ〜っくりになってきましたわ♥
ヘコッ…
このままお射精は我慢しましょう…
スー…ッ♥

ビクッ♥
ビュル…♥
ビュッ…レ
どぷっ
あっ…♥
あぁ～…っ
ビュ～～～ッ♥
ビュビュ～～…♥
にひ♥
ビクッ
クリッ♥
ビクッ♥
くっ!!
あっ…♥
あああああっ…♥
ビュルルル
たぷん♥
や、やってしまった…♥
で、でも…♥
気持ちいい…♥
あらあら♥

おっぱいを揉んで頂いたお返しで
乳首へスキンシップして
差し上げただけですのに…♥
なでなで
ん～♥
私がトドメを指して
しまったようで
申し訳ありませんわ♥
い、いや…♥
リィゼ様は何も…♥
ビッ♥
…あ
ドクンッ
お射精した場合は…
…。
しゅ…修行のためとは言っても…
淫行をした挙げ句…
ドクン♥
あ…♥
ま、魔族のお姉さんに…
ボ…ボクは…♥
あ…♥
ドクンッ…♥
ニコッ♥
そうですわね♥
そういうルール
でしたわよね♥
あ…

ありがとうございます…♥
リィゼ様…♥
こ、これは修行で…
これはただの罰…
にっこり♥
た、ただの罰…♥
ボクの…ボクの本心じゃない…♥
気持ちよくお射精させて頂きました…♥
感謝を捧げさせて頂きます…♥

はい♥
どういたしまして♥
あ、あああ…♥
い…痛いですっ…♥

あら、私ったら！♥
魔族の間だと土下座にはこうするのが礼儀なもので♥
ついうっかり♥
次は気をつけますので安心してお土下座なさって下さいませ♥

ぐにっ♥

あっ…♥
そ、そこ…♥
ピュルッ♥
あらあら♥
むにゅ♥
またお射精なさってしまわれたのですか？♥
ハーッ♥
ただのスキンシップですわよ？♥
お嫌ならもうしませんけど…♥
クリクリ♥
ピュー
い、嫌なんて…♥
とんでもない…♥
ボクが未熟なだけですっ…♥
…♥
また土下座…♥
あ…ありがとうございます…♥
はい！♥
どういたしましてですわ♥
！？
？
どうかなさいまして？
そ、その方が戒めになりますので…♥
…お願いします♥
まぁ♥
リヒト様の向上心には感服致しますわ♥
では、戒めとしてキツ～く踏んで差し上げます♥
たっぷり後悔なさって下さいませ♥
スッ…
…っ♥
あ、あの…♥
お…お踏み下さい…♥
あら？どうしてですの？
お痛いでしょう？
はい♥
どうぞ…♥
ゴギッ♥
あ…♥
あああっ♥
あらあら？

脳が壊れるような屈辱と痛みのはずですのに
どうして腰ヘコが始まってしまわれるのでしょう…？
？！
とろけたような声で喘ぎながら床にワームをこすりつけて…まるで喜ばれているみたいですわ…
いいですかリヒト様？
ハコッ ハコッ
グッグッ
ガンガン
グリッ
グィ…ッ
どのような状態であれお射精された以上はお土下座をするルールなのですから追加のお射精だけは我慢なさって下さいね？
これでは無限ループになってしまわれますわよ？
あっ…♥
あっ…♥
あああ…っ♥
ビュルビュビュ～ッ
ビュル
ビュ
もぉ～♥
リヒト様ったらまだされますの？♥
今日だけでもう9回もお射精してますのよ？♥
おセクハラもどんどんエスカレートなされてお尻に顔を埋めたいだなんて…♥
スーハー
スーハー♥
可愛いお顔なのにむっつりスケベでございますのね♥
って…あら？♥

ビクッ♥ ビクビクッ♥
カリカリカリカリ…♥
フーッ♥
私、ほんの軽くスキンシップしただけですのに厄介な性癖を植え付けてしまったみたいですわ…♥
お、お気になさらないで下さいっ…♥
なにをしてるのかと思えばご自分で乳首をいじっておられるではありませんか♥
もしかしてお射精と紐づけされてしまわれたのですか？♥
ふぁ…♥ ふぁいいっ♥
スーハァ♥
あらまぁ♥
リィゼ様は何も悪くありません♥
あらお優しい♥
ですが…♥ お尻に顔を埋めて乳首を弄りながらノーハンドで腰ヘコなんて…♥
私、見たことありませんわ♥ 個性的な性癖で素晴らしいですわね…♥
3.3っ♥
んんっ♥
ゾクッ♥
フーッ!!♥
んっ!!♥
んーーっ♥ ビクッ♥
ブピュッ ブピュウ
ビッ♥
あらあら？♥ どうして鼻で笑われてお射精なさるのかしら♥
はい、では本日10回目のお土下座ご堪能下さいませ♥
スッ♥
はい…♥
こうして…

リィゼ様とボクのルームシェア生活が始まった…♥
あらあら♥
まだやりますのね♥
もう何度も頭を踏みつけられて
土下座もままなりませんのに
お腰が動いておりますわよ♥
流石リヒト様♥
熱心なお方♥
では私も心を鬼にして
キツ〜く踏みつけて差し上げます♥
さぁ、力を振り絞って私の
足元から抜け出しましょう♥
これも試練の
内ですわ♥
ガリッ♥
グリッ♥
ズリ
ビクッ♥
しおっ♥

あっ♥
グルグル
あぁ～
ビュッ♥
ビュッ♥
ビュッ♥
ビュ～～～ッ♥
ガッ♥

んおっ♥
ガッ!!♥ガッ!!♥
おおっ♥

こんにちは
いつもお疲れ様です
あ、こんにちはよい一日を！

一週間後
はぁ…
結局一週間で百回以上も射精してしまった…
ボクって何てダメなんだろう…
ザッザッ

こんな事じゃリィゼ様にも申し訳ないし
女神様やエリス様…
それに…

ヒカリにも合わせる顔が…
ザッ

ちょ…ちょっと…！
外で…

ん？

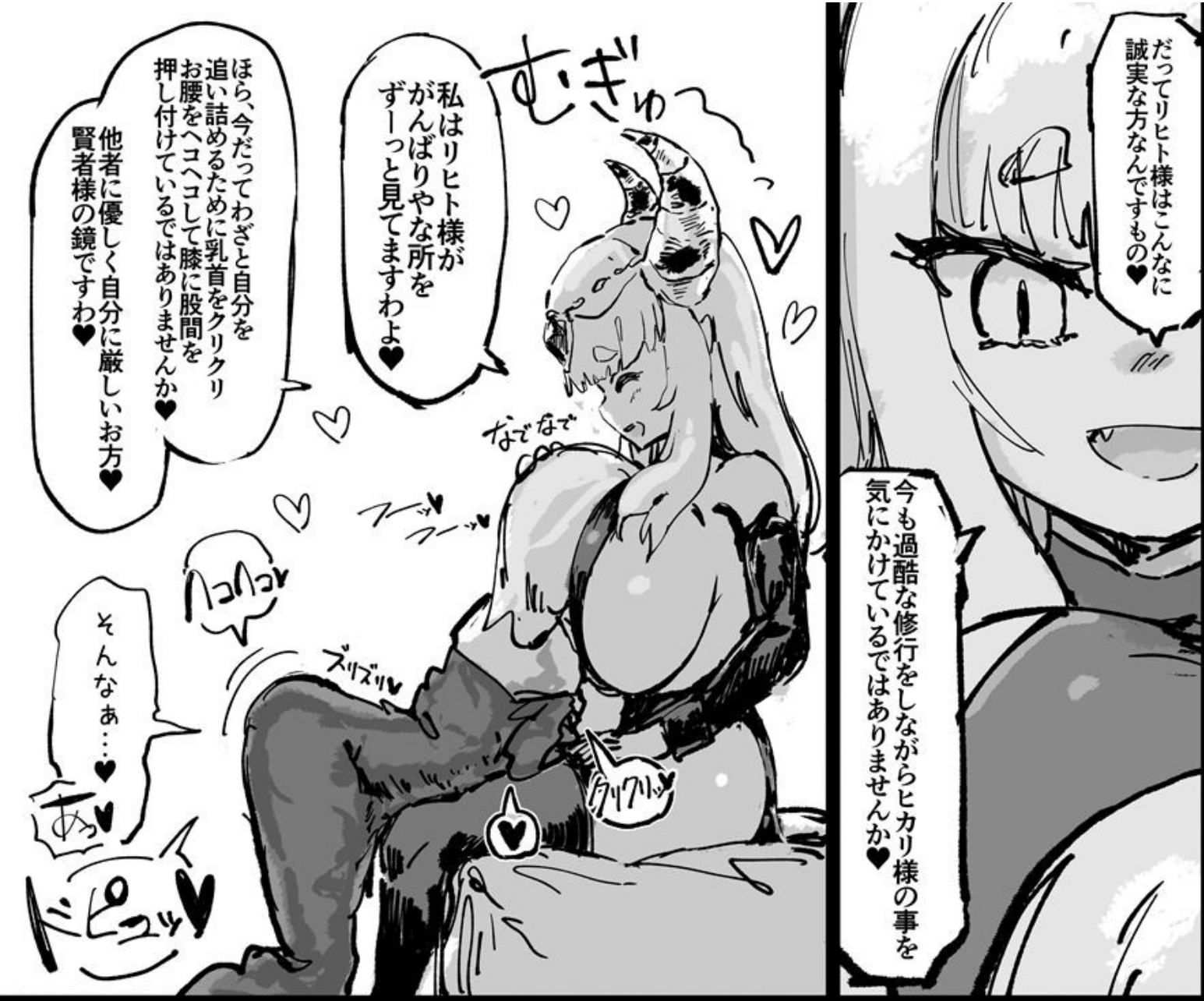
ヒカリの声だ…
…！
ヒカリ…？
あっ…
リ、リヒト…！

今日は街のお掃除してたのね…！
お…お疲れ様！
あ…うん！
えっと…
その子は…？
えっ？
あ、ああ…！
紹介するわ、この子が私と
同部屋になったファルくん…♥

こんにちは！
リヒトお兄ちゃん！
お姉ちゃんの
幼馴染なんだよね？
ヒカリお姉ちゃん
から聞いてるよ！
こんにちは！
心配してたけど良かった…
優しそうな子で…

あ、ボクしってるよ！
そういえばリヒトはどんな子と…
このお兄ちゃんはリィゼ様と同じ部屋なんだよとっても仲良くしてるんだって♥
えっ…ちょ…
へ、へぇ～…そうなんだ？あのお姉さんと…!?
あ…！
い、いや…！それは友好関係として…
ふん！リヒトなんか知らない！行きましょ！
うん！じゃあねお兄ちゃん！
…あれ？
そんな、ヒカリ～…
ヒカリって…あんなに…？

あら？♥
今日はどうなされたのですか？
少し落ち込んでいますわよ？なにお悩みでも？
はい…
まぁ…！
なでなで
…それは大変ですわ…♥私でよければお聞きしますわよ？♥
二人だけの秘密にしますので何でもお話下さい…♥
はい…実は…
なでなで
…あらあら♥
私が原因で幼馴染の女の子を拗ねさせてしまったのですね♥
むにゅ～っ♥
プリプル
そんな…♥
リィゼ様のせいではありません！
上手く説明できなかったボクが悪いんです…♥
ふふ♥お優しいのですね…♥大丈夫ですわ♥ヒカリ様もきっとリヒト様の事を信じてますわよ♥
むにゅっ

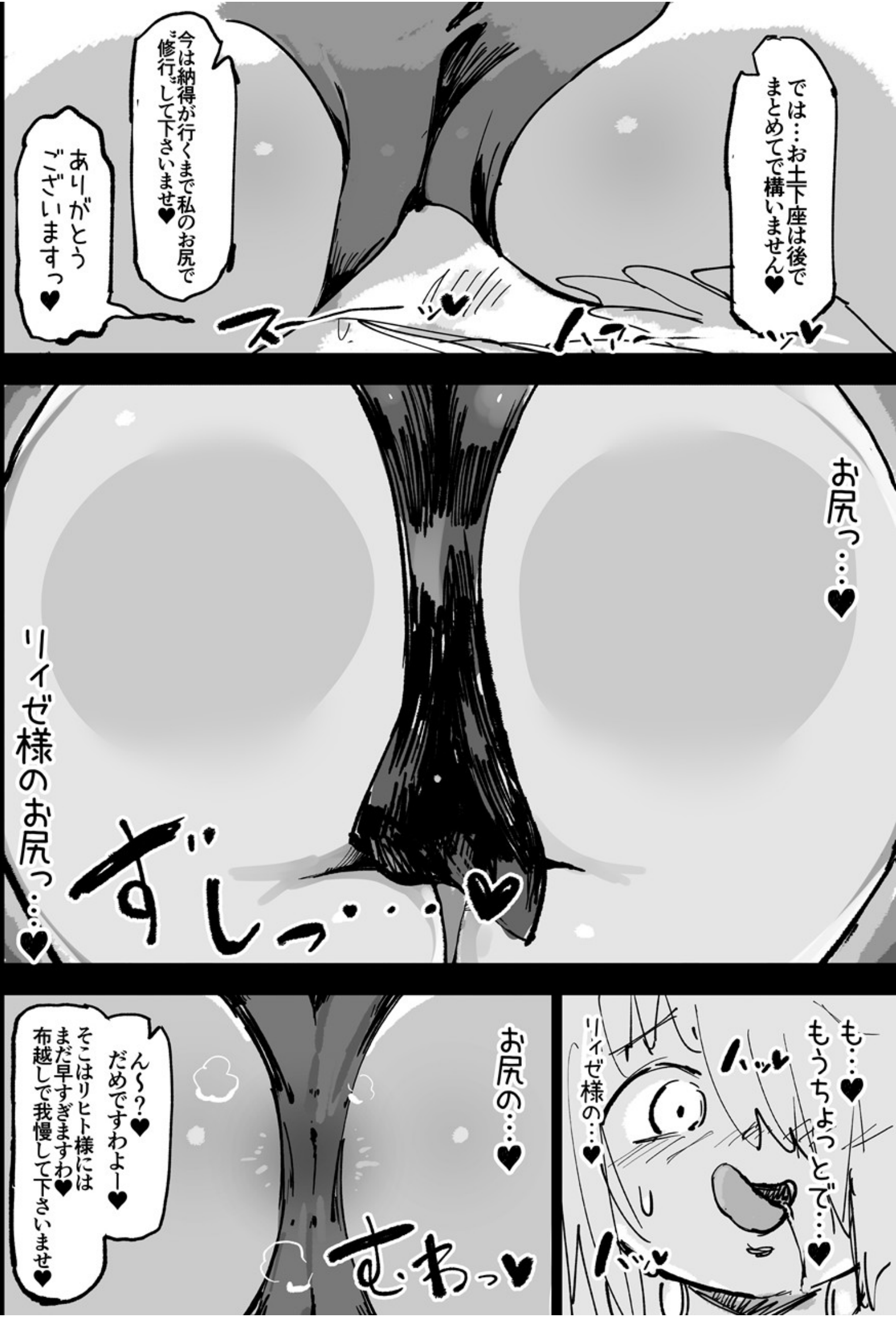

だってリヒト様はこんなに誠実な方なんですもの♥
今も過酷な修行をしながらヒカリ様の事を気にかけているではありませんか♥
むぎゅ
私はリヒト様がんばりやな所をずーっと見てますわよ♥
ほら、今だってわざと自分を追い詰めるために乳首をクリクリお腰をヘコヘコして膝に股間を押し付けているではありませんか♥
他者に優しく自分に厳しいお方♥賢者様の鏡ですわ♥
なでなで
フーッ
ハコハコ
ズリズリ
クリクリッ
そんなぁ…♥
あっ♥
ビピュッ♥

ボロッ♥
ハァ…♥
ハァ…♥
はい♥お土下座頑張りましたね♥ご立派でしたわよ♥
っ…次はお尻で修行させて下さい…♥

あら残念♥また負けですわね♥
でも仕方ありませんわよね♥気持ちが沈んでいる時ですもの♥
では、お土下座なさりましょうか♥
ビュビュッ♥
ドビュビュビュ～…
なで♥
なで♥
あ～んっ♥
ビュッ♥
ビュッ♥
あっ♥
ビクッ♥

あらあら♥
本当に頑張り屋さん
ですわね♥
流石ですわ♥
では…いつものように
お顔をベッドにどうぞ♥
はぁい…♥
ピタッ
ハァハァ
むちっ
あっ♥
ゾクッ
フリフリ♥
ハッハッ
ハッハッ
レロレロレロ
レロレロレロ
あぁ～♥
あぁ～♥
あっ…♥
あぁ～ん♥
ズニッ
んっ♥
はい、どうぞ♥
ハァ♥
ハァ…♥
スーー
ーーッ♥

あら～？♥
まだ座っただけですわよ？♥
？
むにっ
んーっ♥
まだいってません～っ…♥
スーッ♥ハァ～
スーッハァ
あらあら？
ムニュ
んひっ♥
イクッ♥
ビュッ
あぁ♥
ビクッ
プシュッ
ビュッ
ビュッ
リヒト様？
嘘はいけませんわよ？
女神教の教義に反します
正直でなくてはなりませんわ
ムニュッ♥
んっ♥んん～♥
ごめんなさい～♥
もっとぉ…♥
お尻もっとぉ～…♥
あっ
ビュッ
ビュルルルッ♥
ビュッ
グリッ♥
あっ♥
ええ♥
でしたら最初から正直におっしゃってください♥
嘘つきに成り下がっては女神様が失望されますわ♥


では…お土下座は後でまとめてで構いません♥
今は納得が行くまで私のお尻で"修行"して下さいませ♥
ありがとうございますっ♥
お尻っ…♥
リイゼ様のお尻っ…♥
すしっ…♥
も…♥もうちょっとで…♥
リイゼ様の…♥
ハッ
お尻の…♥
むわっ♥
ん～？♥だめですわよー♥
そこはリヒト様にはまだ早すぎますわ♥布越しで我慢して下さいませ♥

お♥
あぁ〜ん♥
ブビュッ
ピュッ♥
はい♥
3回目♥
まだまだ
がんばれますわよね
リヒト様？♥
ふぁ〜い…♥

よ、よろしく
お願いします…
ガクガク…
あらあら♥
怯えているの
ですか？♥

お射精13回分のお土下座…♥
相当な苦痛となられるのは
間違いありません…♥
ガクガク…
ですがご安心下さい♥
万が一の時は私が治療して
差し上げますわ♥

ありがとう
ございます…
たっぷり
お仕置き
して下さい…

ええ♥
もちろんですわ♥
でなければ教訓に
なりませんもの♥
たーっぷりと
リヒト様の心と脳を
踏みにじって差し上げます♥
それでは
ご堪能下さいま…

せっ♥
ッ
んひっ♥
ジュワ～ッ
あ・・・♥
あっあ・・・♥
あらあら？♥
もうスイッチが入りましたの？♥
ゼッキ
ジュワ
ほっ♥
脳汁で溺れそうな声が出てますわよ？♥
まだ一回目のお土下座が始まったばかりですのに・・・♥
だめですわよ？頑張らなくては♥
あ～♥
あ～ん♥
ヘコヘコ♥
ぁぁ～ん♥
グルル
グリッ♥
ガリィッ♥
あ～ん♥
もぅ～♥
もっとぉ～ん♥
脳にキツ～く屈辱を刻み込んでから何度も何度もグリグリグリグリ・・・♥
いつもの悔しいアレですのにもう負けてしまったのですか？♥

ほらリヒト様〜?♥
お尻フリフリでは逃げ出せませんわよ〜?♥もっと本気で悔しがりませんと♥
グリ
グリ
そおっ
お♥
お
そおっ
がんばって下さいませ〜?♥
そおっ
ヘコヘコ
あ〜ん♥
やぁ♥
ハァ〜ッ
ハァ
私のお尻と足の下だけがリヒト様の居場所ではないという事をお示しになりませんと…
立派な賢者様にはなれませんわよ〜?♥
ボヨン♥
ほら♥お返事は♥
グリッ
私のお尻や足とどちらが大事ですの〜?♥
ハァ〜…♥
グニュ
ハァ〜ッ♥
はい、せーの♥
グィッ
リィゼ様の…♥
レロレロレロレロ
あらあら〜♥
スゥ…♥

負けを認めてどうするのですか？♥

ゴスッ♥

女神様を裏切る事になりますわよ～？♥

グリィッ♥

おほぉん♥

おっ♥おぉ♥

二週間後

はぁ…♥

もう何回射精したのか覚えてないけど…♥

リィゼ様の元で修行させて頂けるボクは幸せだな…♥

おっぱいもお尻も柔らかくて…♥

むちっ♥

ぷるるん♥

いつもボクの事を慰めてくれて…♥

上品でお優しいのにボクのために心を鬼にして罰を与えてくれる…♥

ハァハァ

ムラッ♥

まるでボクだけの女神様みたいだ…♥

リヒト様ー？♥

ビクン♥

ムクムクッ♥

はいっ♥

お疲れ様ですわ♥

今日は倉庫のお手入れで？♥

はいっ♥

当教会には女神様から頂いた貴重な物が沢山ありますから定期的なお手入れはかかせません♥

まぁ、それは素敵ですわね♥

リィゼ様…♥今日もお美しい…♥

はい♥ありがとうございます♥

ところで…

今からご休憩ならお昼でもご一緒しませんか？♥

リヒト様もお腹が空いてるでしょう？

もみ♥

はい！♥

もみ♥

是非ご一緒させて下さい♥

やった♥一緒にいられる…♥

ずーっと痴か…スキンシップしてられるぞ…♥

あらあら♥リヒト様ったらこんな所で♥人に見られたら誤解されますわよ♥

大丈夫ですよぉ～♥誰も居ませんからぁ♥

はいっ♥

そうですか♥なら安心しておセクハラできますわね♥

もぉっ…！こんな…で♥

…！

…この声

ヒカリかな…？

…ヒカリ？

え…？
ゴキッ
え…？
…あ！
リヒトお兄ちゃん！♥
こんにちはー♥
な、なんで
こんな所に…
く…
首輪…？
胸も…
むちっ♥
お尻も…
プリッ♥
むちぃ…♥
ヒカリってこんなに…

あらあら♥
仲良くして
頂いてるのね♥
うん！♥
これから修練場で
聖騎士の技を
見せて貰うんだ♥
えっ…？
なによそれ？
あ、ああ…そう！そうなの…！
この子がどうしてもっていうから…！
あせ
あせ
ゼクッ
あ、そういえばさ
お手伝いしてくれる人が
必要なんじゃなかったっけ？
えっ…？
…♥
…あ、そ、そうだったわね！
ど、どこかに居ないかしら…
あはは…
あっ
リ、リヒトは忙しそうだから
気にしないでね…！
あら？
リヒト様なら今丁度
お暇ですわよね？
あ、はい♥
えっ

それに…
リヒト様も最近ヒカリ様とお会い出来てないでしょう？
ニコッ♥
ウチの子がご迷惑をおかけするかもしれませんが今日は大事な幼馴染と時間を共になさって下さい♥
食事でしたらまたいつでもご同行しますので♥
勿論…先程の続きも…♥

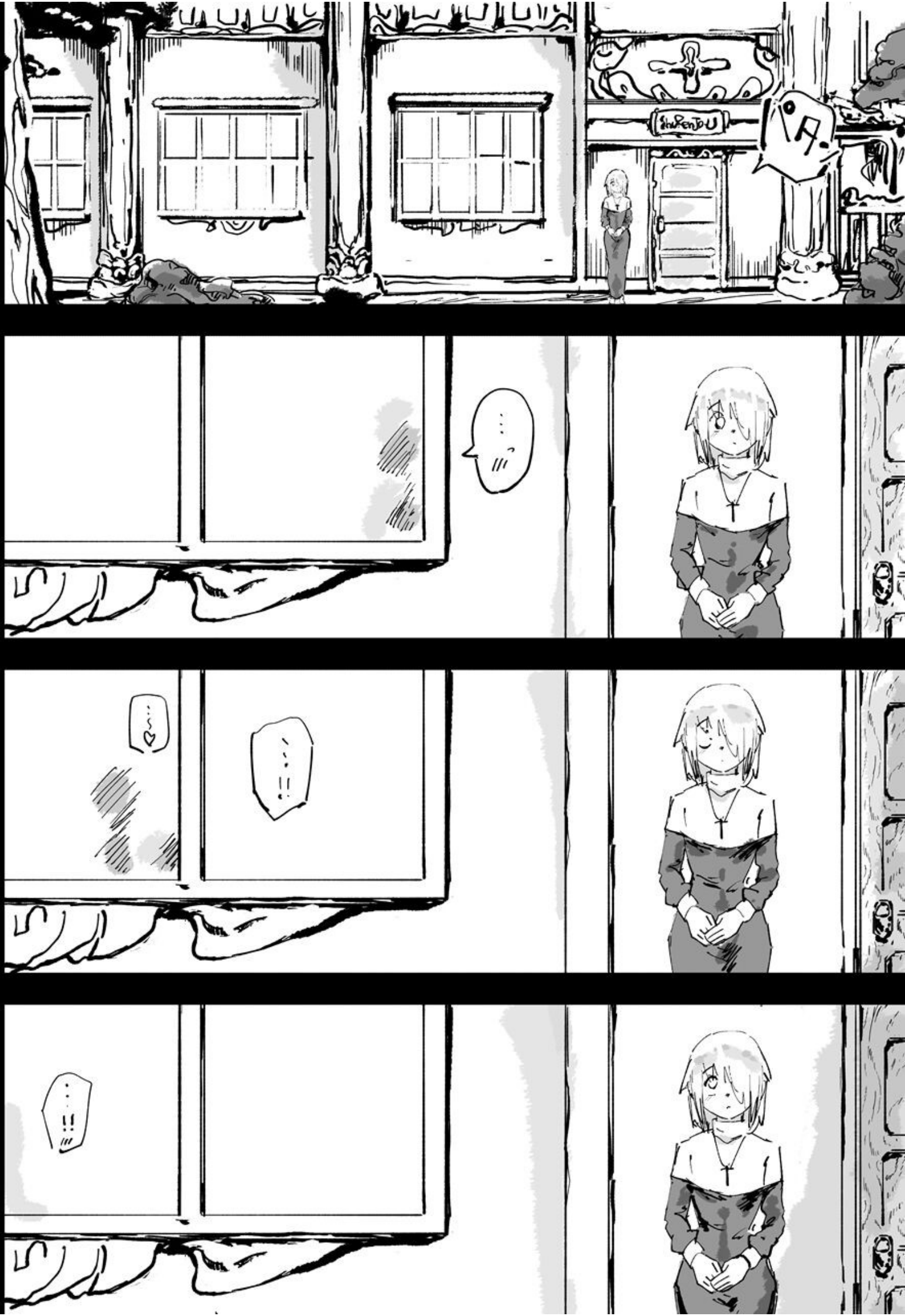
あ…！♥
ありがとうございます♥
確かに…そうですね…♥
リィゼ様…♥
ボクとヒカリの事まで気遣って下さって…♥

やったー♥
ありがとうお兄ちゃん♥
え？疲れてるでしょ？
食事とかとらなくていいの!?
それにリヒト…

なんか頭ケガしてるみたいだけど大丈夫!?
だめよ!?無理したら！
ドキッ
…大丈夫ですよ！
ちょ…ちょっと修行中に怪我しただけですので…♥
それに…ちゃんと治療して頂きましたから…♥

…そっか

あのね
リヒト…♥
本当に悪いんだけど
今日の修行は危険だから
用事があるまでここで待ってて
貰えないかしら…？
疲れたら帰ってもいいからね！
無理しないで…？
え…あ、あぁ…！
大丈夫ですよ！
何かあったら遠慮なく
言って下さい！
良かった～…
さっき気づいたけど
肌着だけになると
ワームがバレちゃうよな…
そ、そう…
…じゃ、じゃあ
よろしくね…

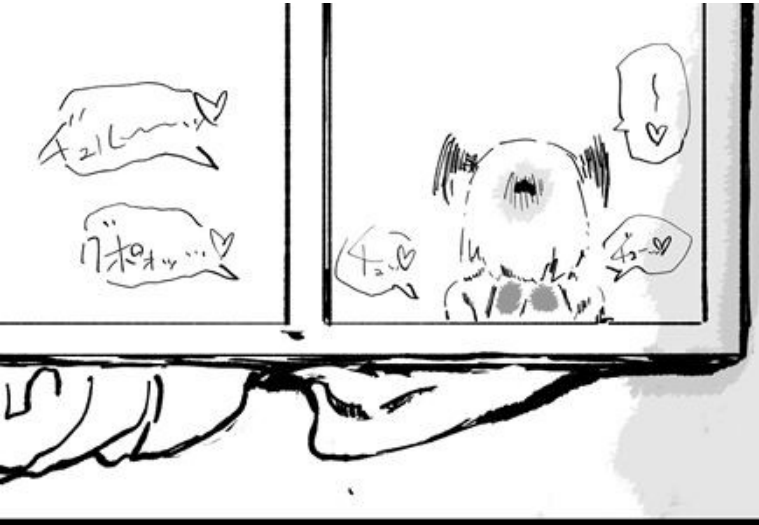

SHUKENJO
?

パ
パ
パ
パ
パ
パン!パン!
あっ
あ
あ
あ
……♪
……!!
……
……ここ…出……

こ…これって…
ムクッ
あっ…///
ありがとうございます…♥
…♪
ちゅっ
…♡
はぁい…♡
そ…そんな…ヒカリに限って…
そんな事…
ムクッ
ぬぷ
ぬぷ
…!!
…♡
…!?♡
だめだ…落ち着かないと…
変な事考えちゃだめだ…
ハァーッ
ハァーッ
ヒカリがそんな事するわけないじゃないか
人一倍女神様への信仰が強いのに…
それに…
リィゼ様達は別とはいっても
あんなに魔族を敵視してたヒカリがまさか…
ハーッ
ハァーッ
だめだ…淫らな考えに囚われちゃ…
あのヒカリがそんな事するわけないんだ…
パーン!!
パーン!!
ぶびっ♡
ぶっびぃっ♡
おぉ…♡

…ふぅ
少し落ち着いてきたぞ…

そうだ、お祈りしよう…



女神様…リィゼ様…
申し訳ありませんでした…

修行の身であるにもかかわらず
淫らな妄想で幼馴染を
疑ってしまいました…
この罪をお赦し下さい…

…よし
大分心が整ってきたぞ…

ヒカリを疑うなんて…
ボクはどうかしてたんだ…

ごめんね…♥ちょっと修行が捗っちゃってて手が離せないからコレ買ってきて欲しいんだけど…♥
いいかな…？♥
えっ、これって…
あぁ、うん♥一応そういう薬なんだけど強化術式のお手本にどうしても必要で…♥
そ、そうなんだ…別にいいけど…

ビクッ
あ、良かったらついでに食事とか取って来てくれても構わないから…♥
うん…
じゃ、じゃあ…行ってくるね…

うん、ありがと…♥急がなくていいからね…♥
ごめんねお兄ちゃん♥

バイバーイ♥ほら、お姉ちゃんもお兄ちゃんにバイバイしよ♥
…あ
も、もぉ～子供じゃないんだから…♥

…バイバイ♥リピト♥

あっ♥
バタン♥

ガヤガヤ
ガチャ
コンコン
すいませーん
あら、リヒト君じゃない
ありがとうございます！
はい、確かに♥
じゃあヒカリちゃんによろしくね♥
ヒカリー？
買ってきましたよ～
コンコン
あ♥
え？この薬…
もしかしてヒカリちゃんと？
あたふた
い、いや…！
そういうのじゃなくて
魔術の材料に必要で…！
あはは、
わかってるわよ！
こんなの性機能の弱った中高年用だし
リヒト君みたいな年頃の子が飲んだら
3日くらい寝られないもんね♥

…♥
ちょ、ちょっと待ってー♥
あ、あはは…♥早かったのね…♥
ほんと頑張り屋なんだから…♥
ヒ、ヒカリ…!?
ドキ
えっ
ハァ…
…でもごめんねリヒト♥
ちょっと食い違いがあってソレ…♥必要無かったみたいなの…♥
そ、その服…？えっ…
ほとんど裸じゃないか…そ、それに…色々…
ボロ…
ムチ…♥
あぁ…戦闘服が破れちゃって仕方なくね…♥
えっ…その頭のは…？
そんなことより…あーん♥
これはリヒトが飲んでいいよ♥お昼も抜きだったし疲れたでしょ？♥
ごくっ♥
えっ…で、でもこれって…♥
パシッ
あ…
ビクッ
ヒカリお姉ちゃん優しいー！
良かったねお兄ちゃん！
ビキッ
ビキィッ
ムラムラ…♥
あっ♥か、体が…♥熱くなってきた…♥

あ、それでさリヒト…♥
実はこれから
ちょっと急用があって…♥
イカなきゃ行けないの…♥
だから…修練場の後片付け
お願いしたいんだけど…大丈夫かな…?♥
もじ…♥
パ♡
…!♡
ビクッ
あ…♥
え…!?
う、うん…
いいけど…
スズ…
じゃ、じゃあお願いね!
ご、ごめんねリヒト!♥
ごめんね〜
お兄ちゃん♥
こ、この中…
そ、そのままって…
も…もし…
い、いやでも…
…
ドクン…
ビキッ…
ドクン…
あれだけ魔族を嫌ってた
ヒカリに限って…
ドクン…
プルプル
ドクン…
そん…
ドクッ
ドクッ
ドクッ
ドクドク
ドクドク
ドクドク
な…

ビクッ…
ビクヤッ…♥
グチュ…♥
デロッ…♥
ビュルルル♥
ビュルルル
ビュルルルルルルッ♥
ビッキィィン♥
ビキッ…♥
ビキビキ♥

な、なんで…
ヒカリ…
ガクッ
ハァ…
ハァ…
ここ これって…
ドキッ…
ハッ
…!!
ハ?…
ドクンッ…
ドクッ…
フルフル…
ヒ、ヒカリの…!?♥♥
むわぁ～～～っ♥
ほか♥
ほか。
リヒト様～?
いらっしゃいますか～?
コンコン♥
…!
あらあら♥

あっ…♥
あああああっ～♥
あっ♥
あ～ん…♥
ヒカリ…♥
なんでぇ…♥
ヒカリぃ…♥
あっあ～…♥
クリクリクリクリクリクリ…♥
いつまで経っても
お部屋に戻って来られないので
どうしたのかと思っておりましたが…♥
お一人で修行なされて
いたのですね♥
立派ですわ♥
ヒカリぃ…♥
ヒカリ…♥♥
あら？♥
あぁ～…♥
ハコッ♥
どぷっ♥
そのショーツは
もしかしてヒカリ様の
お召し物でしょうか？♥
下着を被って舐め回すなんて
リヒト様にとってよっぽど
ヒカリ様は特別な
お方なのですわね♥
ハコッ♥
クリクリ
クリクリ
ハコッ♥

あ…♥

リィゼ様…♥♥
リィゼ様ぁ…♥

ええ、ここに居ますわよ♥

ニコニコ♥

それにしても…一体何度お射精されたのです？♥

グリィ♥

グリィッ♥

ワームが精液を吸収しきれずとんでもない事になってますわよ？

…ありがとうございます♥
ありがとうございますっ…♥

リィゼ様…♥
ありがとうございます♥

ハァ…♥

ハァ…♥

そうですわね♥
私、何もしておりませんけど
お土下座されないと
気が済みませんわよね♥
お射精の度に私へ感謝を捧げ
罰を乞うルールですもの♥

グリィ…♥

リィゼ様♥リィゼ様ぁ♥
ありがとうございます♥
ありがとうございます♥

あ～♥

あぁ～ん♥

ふふ♥
お返事もまともに出来ないほど
興奮されてるのですね♥
まるで悪いお薬でも
飲まれたみたいですわよ？♥

あぁ～ん♥

ハフハフ♥

グル

ええ、構いません♥
でしたら心ゆくまで
罰を与えて差し上げます♥

あら？♥

レロ…

あらあら♥

まぁまぁ～♥

よ～っぽどお辛い事がありましたのね♥
泣いておられるのか喜んでおられるのか…♥まるで心の拠り所が私だけになられたようなお顔…♥
リィゼ様ぁ…♥
ありがとうございますありがとうございます…♥
ハァ～…ル
あっ♥
あ～ぉ～しっ♥
あ～…ル

そんなに私の足が恋しかったのですね♥
ぐりゅ～っ♥
ええ♥望まれるのでしたらいくらでも踏みつけて差し上げます♥
さ、もう一度頭を床へ♥

ありがとうございます…♥
ありがとうございますぅ…♥リィゼ様ぁ…♥
あらあら♥
ニコ
グリ♥

あら？♥
あらあら～？♥
あ～ん♥
？
むにっ♥
むに～っ♥
やぁ～ん♥
やだぁ～ん♥
あ～ん♥
あっ♥
ス～ッ
まだお土下座が済んでませんのに
無断でお尻に縋られて…♥
何をしてますの？♥
ぎゅう～～っ♥

やだぁ～っ♥
痛いのやぁ～…♥
やなのぉ～っ♥
むに～♡
スルー♥
スルー♥
フルフル
あ～ん♥
なるほど…♥
あまりの苦痛に耐えきれず
幼児退行されて
しまいましたのね♥
ええ♥
でしたら今日は特別にヒールではなく
お尻で押し潰して差し上げます♥
クスッ♥
ス～ッ♥
ス～ッ♥
ん～ん～♥
あ～ん♥
淫魔のお尻は濃厚な
フェロモンが出ていますから♥
きっと辛い事も忘れられますわ♥
あ～ん♥
あ～んっ…♥
好きっ♥好きぃ～んっ♥
しゅきぃ～っ…♥

ではそこのベッドに頭を置いて下さいませ♥
はぁい…♥
ヒカリ様の下着と私のお尻に潰されながらの修行…♥きっと素晴らしい経験になりますわ♥
はいい…♥お願いしま…
フーッ
ズッ♡
すっ…♥
しひぃんっ♡
ふふ♥今日はいつものおセクハラとは違いお土下座の変わりですわよ?♥
せめてもの罰として呼吸は私が管理させていただきます♥
むにっ
むにぃ～っ♡
息が…♥
息が出来ないっ…♥

そう息を荒げては
長持ちしませんわ♥
せめて深呼吸をして
少しでも落ち着きませんと♥
ほら♥
吸ってー♥吐いてー♥
吸ってー…♥
スゥ～ハァ～スゥ～
はい♥
呼吸♥
スッ
えっ!?♥
ハマ～ッ♥
柔らかいお尻に
みっちり飲み込まれてるっ…♥
リィゼ様のお尻…♥
少しも呼吸させてくれないっ…♥
ふぁい…
ドスッ♥
はい♥
おしまい♥
すっ
すごい…♥
あらあら♥
一瞬のチャンスを
逃してしまいましたわね♥
次の息継ぎは
まだまだ先ですのに…♥
座られてるだけなのに
お尻に手も足も出ない…♥
お、お尻だけでボクの事なんか
どうにでもできちゃうんだ…♥
ぼ、ボクの命…♥
リィゼ様のお尻に
捕まっちゃってる…♥
グリィ…♥
すごいっ…♥
リィゼ様すごいっ…♥
このままではお尻の下で
窒息死されてしまいますわ♥
せめて必死に
深呼吸して下さいませ♥
ほら♥
乳首いじりを
忘れてますわよ♥
ふぁいっ♥
んんん
んんーっ♥
あ、あぁ…♥

すごい…♥
リィゼ様のご命令通り動いちゃう…♥
無駄ってわかってるのに…♥
死にそうなのにバカみたいに
深呼吸して乳首いじっちゃう…♥
クリクリクリクリ♥
ボクの気持ちなんかより
リィゼ様のお言葉に
体が従っちゃう…♥
おひっ♥
ハァ～♥
ハァ～♥
ピク…♥
ピク…♥
あっ…♥
あ…♥
ボ…ボクが…♥
ボクが…無くなっていく…♥
ボクの全部が…リィゼ様のお尻で
グチャグチャに潰されていく…♥
すごい…♥
リィゼ様すごいっ…♥
…心がトローっと
溶けて来たでしょう?♥
あ～♥
窒息寸前の脳に
淫魔のフェロモンを流し込むなど
言うまでもなく愚かな行為♥
脳を薬漬けに
するような物です♥
ですがその背徳感と命の危機で
脳内物質を絞り出される快感は
どんな聖者様も病みつきになる至上の快楽…♥
幼児退行するほど心の弱ったリヒト様には
女神の祝福にすら感じられるでしょう♥
あ…♥
あぁ…♥
ブシュファ～♥
スゥ～ッ♥
フッ♥
フ～♥
フッ♥フッ～♥
ふふっ♥
そうそう♥
たーっぷり吸えば吸うだけ
眼の前を真っ白にできますよ♥
脳汁ビシャビシャに溢れさせて
余計な悩み事とは
バイバイしてしまいましょう♥
ビクッ♥
クリ♥クリッ♥
クリクリッ♥
クリックリック
クリクリッ♥
ふぁ～い…♥
頑張ってますわね♥
それでは…

たくさん頑張ったリヒト様にはご褒美を差し上げないといけませんわね♥
スーッ
……♥
あ♥
あああああっ♥
リイゼ様の…♥
リイゼ様の…♥
ん～～♥
ちゅっ♥
あらあら？♥
今のはファーストキスでしょう？♥
良かったのですか？♥相手が大切な人の唇でなくて♥
チュッ♥
チュッ♥
あっ…♥そうだったんだっ…♥
こ…♥こりえ…♥
これがっ…♥
むにゅ～♥
ビキッ♥
ビキビキッ♥
ビュワ～♥
レロッ…♥
フーッ♥
フッ♥
レロォ…♥
ボクの…♥ボクのっ…♥
めっ…♥

女神様…！♥
ムファ…ッ♥
プルン♥
あっ♥あ♥あぁ～～…っ♥
女神様！♥女神様！♥
レロレロレロレロ♥
レロッ♥
本当の女神様！♥
チュッ♥
ビュー♥
女神様っ…！♥♥♥♥
チュッ♥
おぉっ♥
んぉ♥
あぁ♥
あぁ♥
ビクッ♥
ビクビクッ♥
あらあら♥

ニコニコ
あっ♥
ビュル
あぁ～っ♥
おっ♥
ビュッ
んおっ♥
ビュ～～♥
んぐ～!!♥
ビュッビュッ♥
随分と長いお射精ですこと♥
まるで神への捧げ物のようですわね♥
おっ♥
んおっ♥
打ち止め…♥
ですわね♥
おっ♥
スーッ♥
あづ…♥
あ～…♥
あ～…♥
ニコーッ♥
ガクガク～
あらあら～♥
リヒト様ったら…♥

随分と幸せそうなお顔♥
おめでとうございます♥
これからは私のお尻だけで
すぐ幸せになれますわね♥
フーッ
お♥
ピクピク♥
フーッ
お～♥
ピクピク
ピクピク
ピキィ
ピクピク
ピクピク

異教の隷属
発行日/2024/4
うらあか18
@uraaka_illust